JA松任青年部 YOUTH SITE

【JA石川県青協　実績発表・青年の主張大会開催】

★浅野匡紀さん（松南支部林中地区）が東海北陸大会出場へ

1月19日（土）、JA石川教育センターで、JA石川県青壮年部協議会主催による活動実績発表・青年の主張大会が開催され、約110人が参加しました。

県下のJA青年部より青年の主張の部では4名、実績の部では2組織が出場しました。

当JAからは、青年の主張の部で、〝サラリーマン盟友の私にできること〟西南支部柏野地区の小山勇治さん、実績発表の部では松南支部林中地区から浅野匡紀さんが、〝「伝統の復活と継承　その先に見えた光」〟を発表しました。

審査結果では、青年の主張は惜しくも最優秀賞は逃しましたが、実績発表の部では、最優秀賞を獲得し、今年11月に福井県で開かれる東海北陸大会に出場します。また、手づくり看板コンクールの表彰式も行われ、JA松任の4支部が表彰を受けました。

青年の主張の部 優秀賞の柏野地区

実績発表の部 最優秀賞の林中地区

【合格もちを食べて、志望校に合格！】

～笠間地区青年部～

今年も笠間地区の盟友だけではなく、笠間地区の子ども達も交えて、地元で収穫されたもち米「白山もち」を使った、合格もち・かきもち作りをしました。

1月19日（土）、笠間神社で村田地区長と盟友一同で合格祈願のおはらいを受け、受験生の志望校合格を願い玉串を捧げました。

1月24日（木）に笠間中学校にて、生徒代表の徳田想来さんと大門竜之介さんに竹山組合長と村田地区長とが合格の願いをこめて、合格もちを贈呈しました。

長さ約30㎝の四角形の合格もちが用意され、「失格を断ち切って合格する」との願いを込めて、廣谷良弘校長と竹山組合長が一角に包丁を入れて五角形にしました。

笠間青年部は受験生のみなさんの受験を心より応援しています。